

## 舞鶴市内の中小企業景況調査のまとめ

今期	令和5年 7月 ~ 9月期の実績
来期	令和5年 10月 ~12月期の見通し

舞鶴商工会議所  
中小企業相談所

この調査は、令和5年9月に実施した7月～9月の中小企業景況調査に係るアンケート（毎四半期実施）の結果をまとめたもので、今回の調査対象は市内の中小企業122事業所（前回123事業所）、有効回答数は91事業所（前回93事業所）で回収率74.6%（前回75.6%）でした。

業種別有効回答企業数は次のとおりです。

業 種	回答企業数	構成比 (%)
機 械 金 属 業	11	12.1
建 設 業	16	17.5
織 維 工 業	3	3.3
木 材 業	6	6.6
水 産 加 工 業	6	6.6
サ ー ビ ス 業	21	23.1
小 売 業	15	16.5
卸 売 業	13	14.3
合 計	91	100

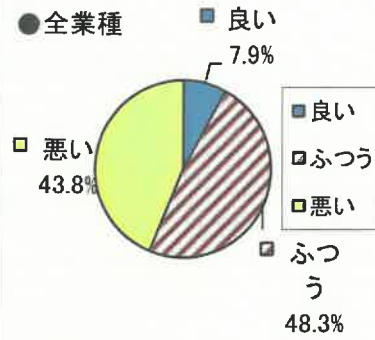
（注）本文のDIとは「増加」「好転」したとする企業割合から「減少」「悪化」したとする企業割合を差し引いた値です。

## 【業況の動向】

今期の業況の動向は、全業種でマイナス36.0となり、前期のマイナス31.9に比べて4.1ポイント悪化した。

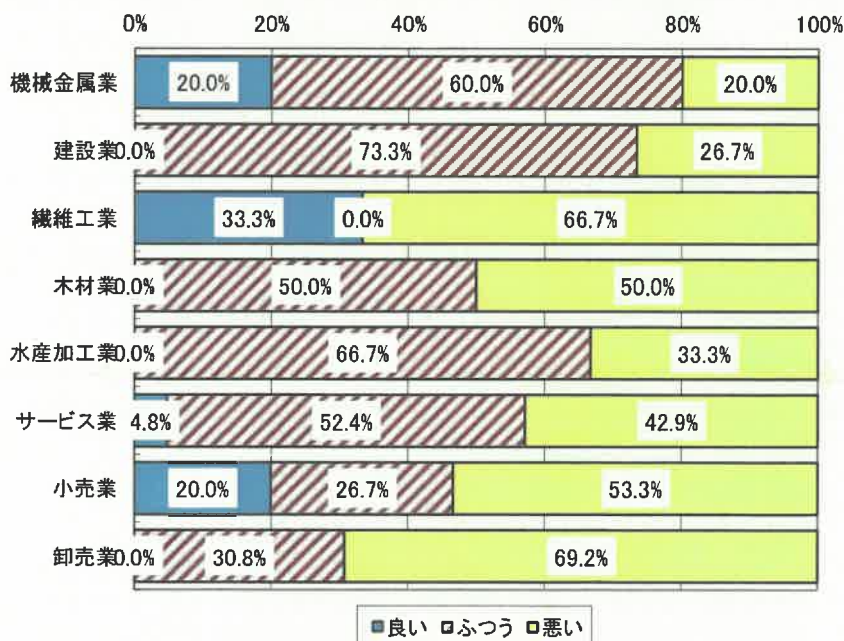
業種別に見ると、機械金属業、建設業、小売業は改善した。(機械金属業は、マイナスから0.0)一方、木材業、サービス業、卸売業は悪化した。(サービス業は、0.0からマイナス)繊維工業、水産加工業は横ばいで推移した。

来期は、前年同期比でマイナス20.0となり、今期比でマイナス10.0となる見込み。



業況DI(「良い」-「悪い」)

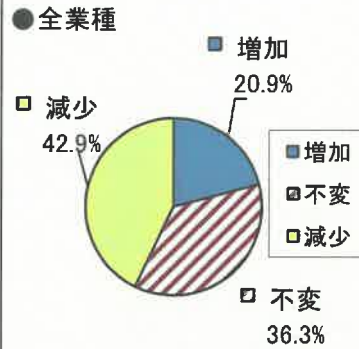
	実績 (今期の水準)					来期見通し (前年同期比)	来期見通し (今期比)
	令和4年 7月~9月	令和4年 10月~12月	令和5年 1月~3月	令和5年 4月~6月	令和5年 7月~9月	令和5年 10月~12月	令和5年 10月~12月
全業種	-38.7	-29.2	-42.4	-31.9	-36.0	-20.0	-10.0
機械金属業	-21.4	-38.5	-41.7	-42.9	0.0	-18.2	-20.0
建設業	-18.8	-35.7	-25.0	-40.0	-26.7	-6.7	6.7
繊維工業	-66.7	-66.7	0.0	-33.3	-33.3	0.0	-33.3
木材業	-33.3	-33.3	-66.7	-16.7	-50.0	-40.0	-40.0
水産加工業	-66.7	-33.3	-14.3	-33.3	-33.3	0.0	-16.7
サービス業	-40.0	-38.1	-44.4	0.0	-38.1	-20.0	-22.2
小売業	-57.1	-18.2	-56.3	-43.8	-33.3	-28.6	-16.7
卸売業	-42.9	0.0	-57.1	-53.8	-69.2	-36.4	27.3



## 【売上額の動向】

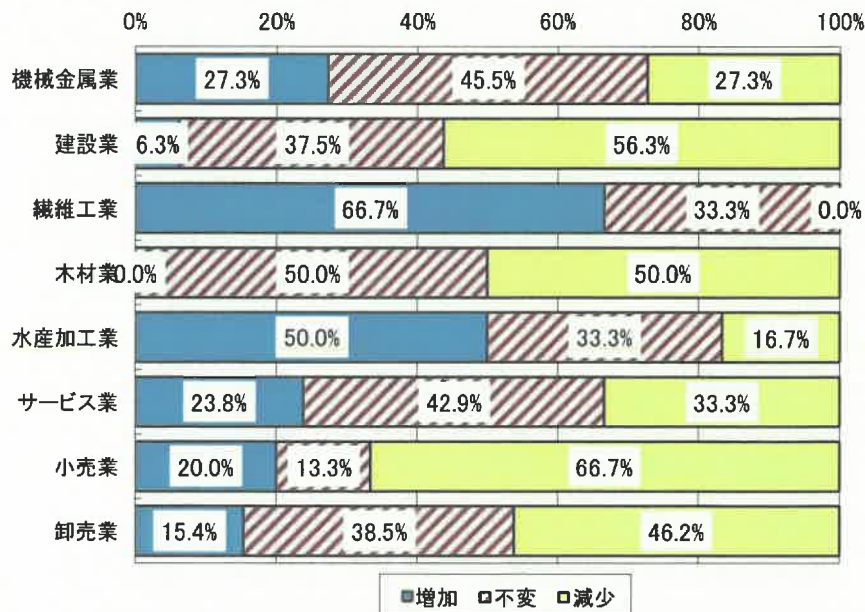
前年同期と比べた今期の売上額の動向は、全業種でマイナス22.0となり、前期のマイナス18.3に比べ3.7ポイント悪化した。来期はマイナス17.0となる見込み。

業種別に見ると、機械金属業、水産加工業、卸売業は改善した。(機械金属業は、マイナスから0.0、水産加工業はマイナスからプラス)一方、建設業、繊維工業、サービス業、小売業は悪化した。(サービス業は0.0からマイナス)木材業は横ばいで推移した。



売上額DI(「増加」-「減少」)

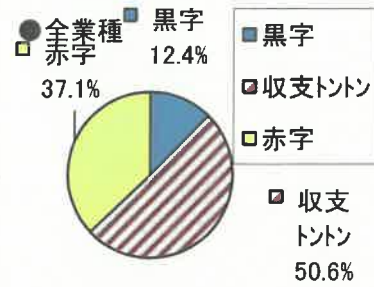
	実 績 (前年同期比)					来期見通し (前年同期比)
	令和4年 7月~9月	令和4年 10月~12月	令和5年 1月~3月	令和5年 4月~6月	令和5年 7月~9月	令和5年 10月~12月
全業種	-20.4	-14.6	-22.8	-18.3	-22.0	-17.0
機械金属業	-14.3	-30.8	-33.3	-28.6	0.0	-18.2
建設業	-18.8	-28.6	-25.0	-35.7	-50.0	0.0
繊維工業	0.0	33.3	0.0	100.0	66.7	33.3
木材業	0.0	-33.3	-66.7	-50.0	-50.0	-33.3
水産加工業	-33.3	20.0	0.0	-16.7	33.3	0.0
サービス業	-25.0	0.0	-16.7	0.0	-9.5	-15.8
小売業	-21.4	-25.0	-18.8	-6.3	-46.7	-40.0
卸売業	-28.6	-13.3	-21.4	-46.2	-30.8	-23.1



## 【採算(経常利益)の動向】

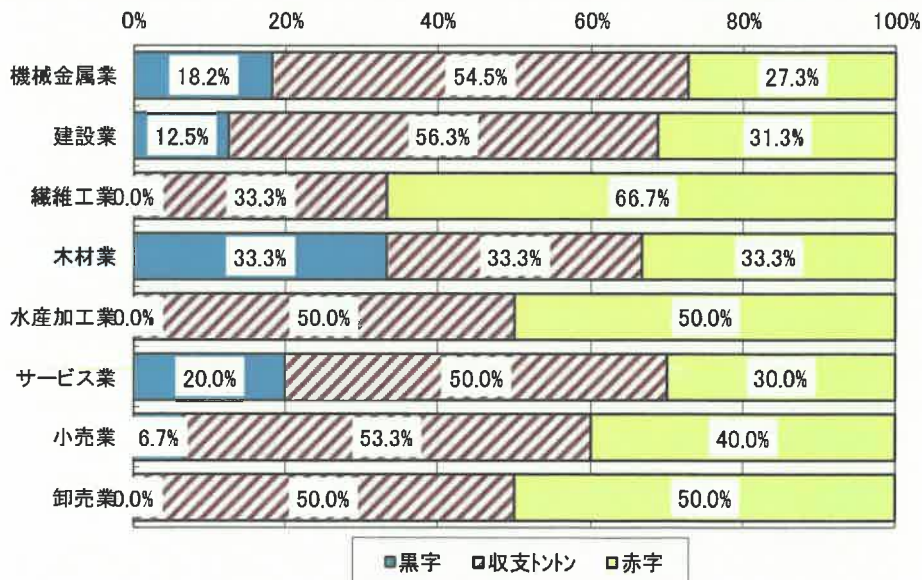
今期の採算(経常利益)の動向は、全業種でマイナス24.7となり、前期のマイナ22.7に比べ2.0ポイント悪化した。来期はマイナス21.6となる見込み。

業種別に見ると、機械金属業、建設業、水産加工業、サービス業は改善した。一方、小売業、卸売業は悪化した。木材業、繊維工業は横ばいで推移した。



採算(経常利益)DI(「黒字」-「赤字」)

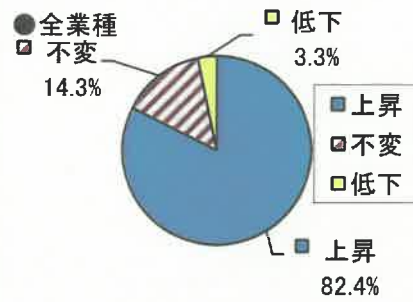
	実績 (今期の水準)					来期見通し (前年同期比)
						令和5年 10月~12月
	令和4年 7月~9月	令和4年 10月~12月	令和5年 1月~3月	令和5年 4月~6月	令和5年 7月~9月	
全業種	-21.6	-14.9	-27.5	-22.7	-24.7	-21.6
機械金属業	0.0	-25.0	-25.0	-46.2	-9.1	0.0
建設業	6.7	-7.1	-25.0	-40.0	-26.7	6.7
繊維工業	-33.3	-66.7	0.0	-33.3	-33.3	0.0
木材業	0.0	0.0	-20.0	0.0	0.0	-50.0
水産加工業	-66.7	-50.0	-28.6	-66.7	-50.0	-50.0
サービス業	-35.0	-9.5	-33.3	-26.3	-10.0	-30.0
小売業	-28.6	-25.0	-43.8	-7.1	-33.3	-46.7
卸売業	-30.8	7.7	-42.9	-23.1	-50.0	-8.3



## 【材料仕入単価の動向】

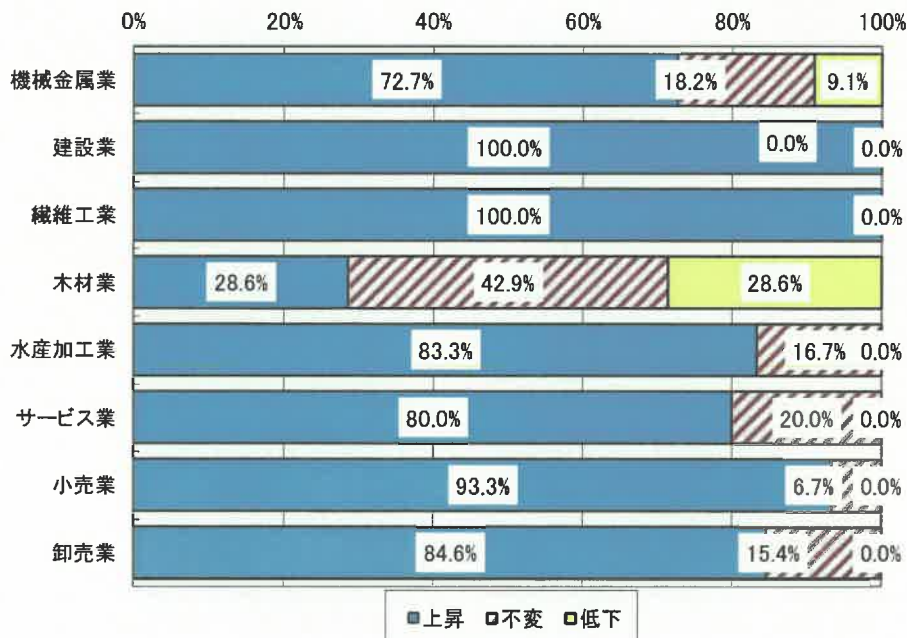
前年同期と比べた今期の材料仕入単価の動向は、全業種で79.1となり、前期の77.9に比べ1.2ポイント上昇した。来期は69.3になる見込み。

業種別に見ると、機械金属業、建設業、水産加工業、小売業は上昇した。木材業、サービス業、卸売業は低下した。繊維工業は横ばいで推移した。



材料仕入単価DI(「上昇」-「低下」)

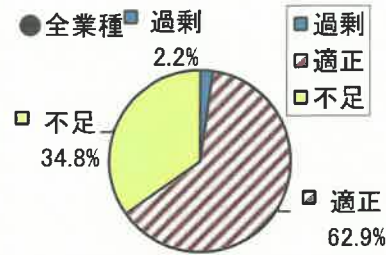
	実 績 (前年同期比)					来期見通し (前年 同期比)
	令和4年 7月～9月	令和4年 10月～12月	令和5年 1月～3月	令和5年 4月～6月	令和5年 7月～9月	令和5年 10月～12月
全業種	83.5	84.1	90.1	77.9	79.1	69.3
機械金属業	91.7	92.3	91.7	57.1	63.6	80.0
建設業	81.3	85.7	93.8	87.5	100.0	100.0
繊維工業	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
木材業	83.3	66.7	100.0	50.0	0.0	0.0
水産加工業	100.0	80.0	85.7	66.7	83.3	50.0
サービス業	68.4	80.0	94.1	85.7	80.0	84.2
小売業	93.3	75.5	75.0	75.0	93.3	66.7
卸売業	78.6	93.3	92.9	92.3	84.6	46.2



## 【雇用の動向】

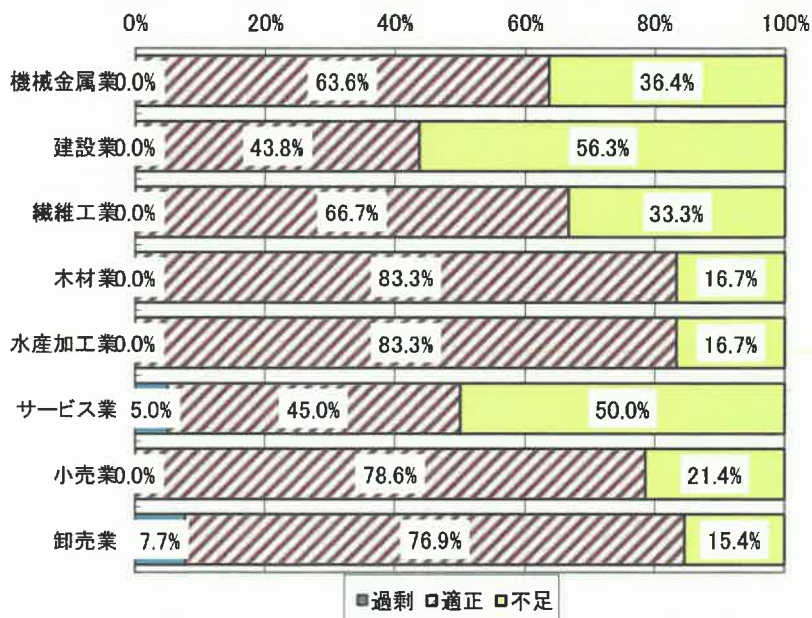
今期の雇用動向は、全業種でマイナス32.6となり、前期のマイナス23.1から9.5ポイント悪化した。

業種別にみると、繊維工業のみ改善した。一方、機械金属業、建設業、木材業、サービス業、小売業は悪化した。(木材は過剰から不足)水産加工業、卸売業は横ばいで推移した。



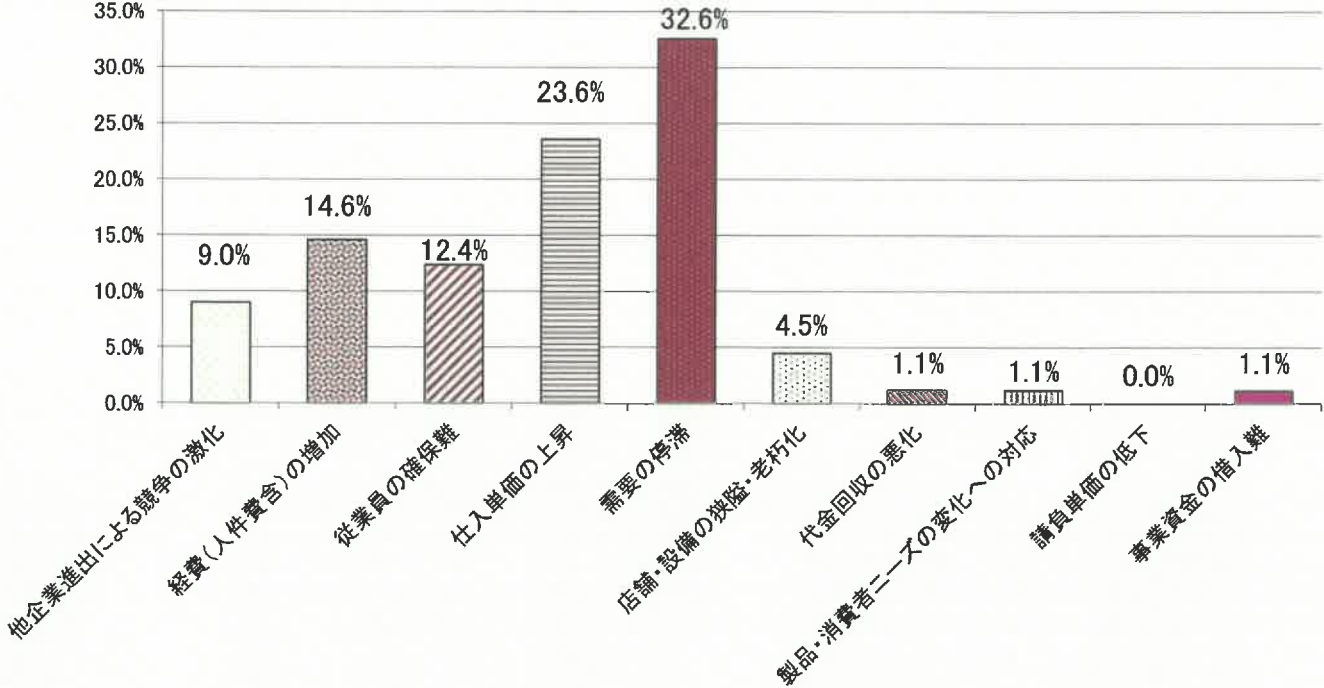
### 雇用DI(「過剰」-「不足」)

	実績 (今期の水準)				
	令和4年 7月～9月	令和4年 10月～12月	令和5年 1月～3月	令和5年 4月～6月	令和5年 7月～9月
全業種	-24.4	-30.3	-27.3	-23.1	-32.6
機械金属業	-25.0	-23.1	-27.3	-16.7	-36.4
建設業	-37.5	-57.1	-37.5	-40.0	-56.3
繊維工業	0.0	-33.3	-33.3	-66.7	-33.3
木材業	-16.5	-16.7	-33.3	16.7	-16.7
水産加工業	-16.7	-16.7	-14.3	-16.7	-16.7
サービス業	-50.0	-42.9	-52.9	-35.0	-45.0
小売業	-7.7	-27.3	-7.1	-18.8	-21.4
卸売業	0.0	-6.7	-7.1	-7.7	-7.7



【経営上の問題点】

●全業種経営上の問題点



●業種別経営上の問題点

機械金属業	仕入単価の上昇	36.4%	需要の停滞	18.2%
			店舗・設備の狭隘・老朽化	18.2%
建設業	仕入単価の上昇	31.2%	従業員の確保難	25.0%
			需要の停滞	18.8%
繊維工業	経費(人件費含)の増加	66.7%	需要の停滞	33.3%
木材業	需要の停滞	83.3%	経費(人件費含)の増加	16.7%
水産加工業	仕入単価の上昇	50.0%	需要の停滞	33.3%
			代金回収の悪化	16.7%
サービス業	経費(人件費含)の増加	30.0%	仕入単価の上昇	25.0%
			従業員の確保難	15.0%
小売業	需要の停滞	57.1%	仕入単価の上昇	14.3%
卸売業	需要の停滞	46.2%	仕入単価の上昇	15.4%
			従業員の確保難	15.4%

参考 上位 3位の項目推移

令和5年4月～6月	需要の停滞 31.9%	仕入単価の上昇 27.5%	従業員の確保難 12.1%
令和5年1月～3月	仕入単価の上昇 28.1%	需要の停滞 27.0%	経費(人件費含)の増加 16.9%
令和4年10月～12月	需要の停滞 32.5%	仕入単価の上昇 24.1%	経費(人件費含)の増加 18.1%
令和4年7月～9月	需要の停滞 38.0%	仕入単価の上昇 25.0%	従業員の確保難 12.0%